

安全・安心な環境創造型農業について



京都大学 監事, 前山口大学学長
多機能フィルター(株)代表取締役社長
丸本 卓哉

日時:2019年5月21日(火)14時~16時

場所:津和野町コミュニティセンター大集会室

農業に興味・関心のある方は、どなたでも無料で参加できます。

1. はじめに
2. 農業技術の発達と作物収量の変化
3. 土と大気をめぐる窒素の循環
4. 微生物による物質循環と団粒形成
5. 土の中における有機物の分解と微生物の働き
6. 畑土壌のバイオマスに含有される養分の相対比
7. 急激な土壌環境の変化による微生物バイオマス量と無機化窒素 (N) 量の変化
8. 畑及び水田土壌から乾土効果によって2~4週間に有効化する微生物バイオマス由来の窒素
9. 土壌の全窒素含量及びバイオマス炭素に及ぼす堆肥連用の影響
10. 近代農業技術の発達によって生じた課題の解決法は?
 11. 栄養病理複合障害の発生
 12. 高品質高機能土壌改良資材「スーパー竹みのり」の施用効果

【丸本卓哉先生プロフィール】1942年福岡県生まれ。1967年九州大学農学部農芸化学科卒業。1969年同大学院農学研究科修士課程修了。1972年同大学院同研究科博士課程単位取得退学。同年4月から同大学同学部研究生となる。1973年4月山口大学農学部助手。同年12月、九州大学大学院農学研究から博士課程修了。1975年3月山口大学農学部助教授、1979年 - 1981年フンボルト財団（西ドイツ土壌生物学研究所）招聘研究員。1991年4月 - 2004年3月まで同大学教授、1996年8月 - 1998年7月まで同大学農学部長を歴任。2004年4月 - 2006年5月まで同大学理事及び副学長。2006年5月、同大学長に就任。2014年3月末退官。2014年4月に京都大学監事に就く。山口大学名誉教授。

【栄典】1997年 - 日本土壌肥料学会賞を受賞。1998年 - 山口県科学技術振興奨励賞を受賞。2006年 - 中国文化賞を受賞。2007年 - 日本農学賞、読売農学賞、環境大臣賞を受賞。2018年 - 瑞宝重光章受章

【主催】津和野町農林課

【協力】■ハレホレ農会 ■NPO 法人 島根有機農業協会

■食と農・かきのきむら企業組合